

# 仕様書

## スピーカボイスコイル温度計

### Model OMT-205A

(外観)



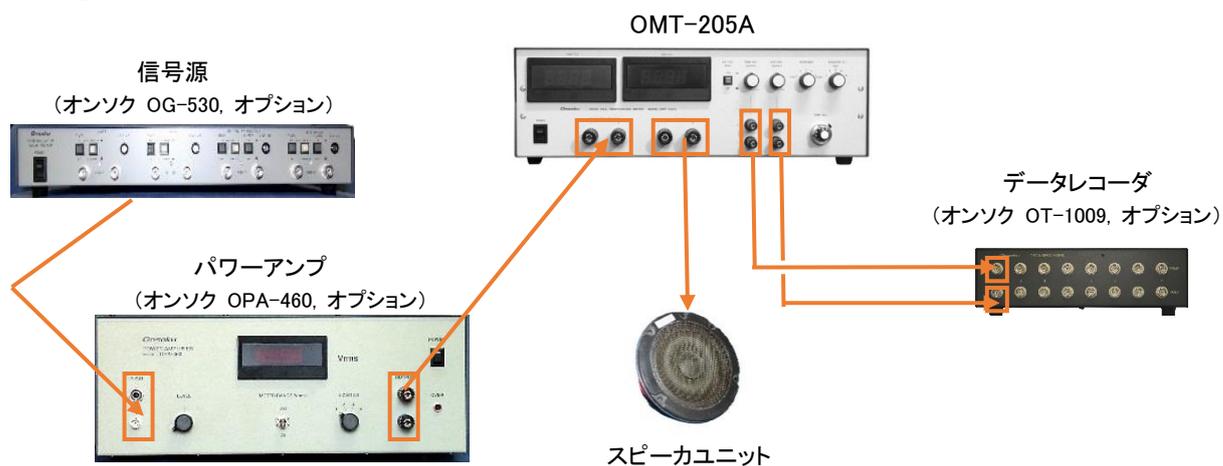
## 1. 概要

OMT-205A は、動作中のスピーカユニットのボイスコイル温度を測定する温度計です。

20Hz～20kHz のあらゆるソース(正弦波、ホワイトノイズ、ピンクノイズ、音楽ソース)に追従します。測定温度及び入力電圧は、同時にデジタルで表示されます。

測定温度と入力電圧のレコーダ用直流出力が平行に出力されていますので、入力電圧に対する温度変化を同時に記録することができます。

## 2. 接続図



## 3. 主な仕様

測定温度範囲と確度	0 °C ~ 400 °C 確度: ±3% of Reading
測定時周囲温度	0°C ~ 40°C
抵抗レンジ	2 Ω 4 Ω 8 Ω 16 Ω 32 Ω 5レンジ
適合ボイスコイル線材	銅、アルミニウム
最大入力電圧	250Vp-p 注) 信号源が音楽やノイズの場合は、パワーアンプがピーク値でクリップしないこと。
レコーダ出力	温度: DC 1V (100°C あたり) ("TEMP REC OUTPUT" ボリュームを "CAL" (時計方向に一杯) にセット時) 入力電圧: "Volt(V) Range" が "20V" にセット時 最大 DC 2V "Volt(V) Range" が "100V" にセット時 最大 DC 1V ("VOLT REC OUTPUT" ボリュームを "CAL" (時計方向に一杯) にセット時)
レコーダ出力インピーダンス	100 Ω
入力電圧計レンジ	2レンジ (20V、100V)
レスポンス切り換え	5段階
電源	AC 50/60 Hz, 100 V, 110 V, 120 V, 200 V, 210 V, 220 V, 230 V, 240 V ±10% 内部切り換え(ユーザー指定により出荷時設定)
消費電力	約 20VA
寸法	380mm (W) × 130mm (H) × 270mm (D) (突起部含まず)
質量	約 8kg

※ 仕様は改良のため予告なく変更することがあります。